様式第1号

共同研究申請書

年　　月　　日

富山県知事　　殿

申請者　所 在 地
名　　称
代表者氏名

富山県産業技術研究開発センター共同研究規程第2条の規定により下記の共同研究を実施したいので申請します。

記

1　研究課題

2　研究の目的

3　研究の内容
（1）
（2）
（3）
（4）

4　共同研究を必要とする理由

5　研究の実施場所
（1）富山県　　市　　町　　番地　　富山県産業技術研究開発センター　○○研究所

（2）　　県　　市　　町　　番地　　○○株式会社　○○工場　研究開発部

6　研究の実施期間
年　　月　　日から　　年　　月　　日まで

7　研究の分担（別表第1のとおり）
富山県（以下「甲」という。）と申請者（以下「乙」という。）とは、下記のとおり研究を分担する。
（1）富山県産業技術研究開発センター
①
②
③

（2）○○株式会社
①
②

③

8　研究に参加する研究員の職、氏名（別表第2のとおり）

9　研究に要する経費の内訳（別表第3のとおり）

10　研究の実施場所（1）に持ち込む予定の設備等（別表第4のとおり）

11　研究成果の公表の方法および時期についての希望（別表第5のとおり）

12　共同研究申請に係る事務連絡先（別表第6のとおり）

13　その他の希望

添付書類
1. 会社定款
2. 会社経歴書
3. 決算報告書（最近2箇年分）
4. 派遣研究員の履歴書

別表第1　研究の分担

研究テーマ	サブテーマ	分　　担
① ○○○○○に関する研究	a ○○○○○に関する研究 b c	甲、乙 甲 乙
②	a b	
③		

別表第2　参加研究員

区分	氏　名	所属・職名	担当する研究テーマ
甲			①-a、①-b
乙			

別表第3　経費の内訳

区分	項　目	金　額（円）	備　考
甲	基本料* 消耗品費 ○○費 光熱費* （小　計）	（　　）	
乙	消耗品費 ○○費 ○○費 （小　計）	（　　）	
	甲へ納付する経費		甲の経費の小計と同じ
合　計			

＊基本料及び光熱費はそれぞれ、甲が研究を遂行するために必要な経費（設備備品費、消耗品費、旅費及び外注費等の合計をいう。）の10％に相当する金額とする。ただし、その額に1,000円未満の端数を生じた場合は、これを切り捨てるものとする。

別表第4　研究の実施場所(1)に持ち込む予定の設備等

持ち込む予定の設備、薬品、ガス等の種類と数量	研究テーマ	使用目的	責任者
1 ○○○加工機　1台 (※電気容量を記載すること)	①　○○○○に関する研究	・○○○○○加工	甲: 乙:
2	②	・	甲: 乙:
3	③	・	甲: 乙:

別表第5　研究成果の公表の方法および時期についての希望

例)学会、学術雑誌などへの研究成果の発表については、当事者間で事前に協議する。

別表第6　共同研究申請に係る事務連絡先

氏　名	所属部署	連絡先
		郵送先住所 〒 富山県○○市 電話番号 電子メール

共同研究申請書の記載要領について

1　富山県を甲、申請者を乙としてください。三者以上の場合は、丙、丁等としてください。

2　申請者名の横に代表者印を押印してください。

3　ものづくり研究開発センター内のオープンイノベーション・ハブ プロジェクト室を使用する場合には、「5　研究の実施場所」に、入居を希望する部屋番号まで記入してください。

記入例)ものづくり研究開発センター オープンイノベーション・ハブ プロジェクト室 1

4　研究の実施期間は、年度を超えることができません。複数年度に亘る共同研究を実施する場合には、年度毎の契約が必要です。

5　参加研究員(別表第2)には、研究の実施場所(1)へ派遣される方及び研究の実施場所(2)で本研究に従事する方を記載してください。

6　研究の実施場所(1)へ持ち込む予定の設備等(別表第4)には、本研究の遂行に必要な設備以外は記載できません。

7　共同研究申請に係る事務連絡先(別表第5)には、申請が受理された場合の契約業務等の実務を担当される方を記載してください。乙の参加研究員が当該実務担当者との仲介役を兼務される場合には、当該参加研究員の連絡先を記載してください。